



2017年(平成29年)  
6月20日  
火曜日

発行所  
中部経済新聞社  
〒450-8561  
名古屋市中区  
名駅4-4-10  
編集局 052(561)5212  
読者開拓局 052(561)5216  
広告部 052(561)5213  
事業部 052(561)5675  
総務部 052(561)5215  
東京支社 03(3572)3601  
©中部経済新聞社2017  
ホームページ  
www.chukei-news.co.jp

# 岐阜県御嵩町に新工場

## 福祉車両向け部品を生産

### ツルタ製作所

自動車向けプレス部品メーカーのツルタ製作所(本社刈谷市一里山町、鶴田昌宏会長)は、岐阜県御嵩町に新工場を建設する。同町で2カ所目の工場で、投資額は約4億5千万円。福祉車両向け部品などの受注拡大に対応するのが狙い。ここの9月に稼働させる計画だ。(勝又佑紀)

新工場の建設は、リーマン・ショック前の2006年に御嵩工場(岐阜県御嵩町)を建設して以来、約11年ぶりになる。主力の刈谷工場(刈谷市)と御嵩工場に次ぐ3カ所目の工場となる。

月に高卒を中心に前年比7割増となる34人を採用した。18年4月も30人程度を採用する計画。中部での人手不足が深刻化する中、沖縄出身の高卒採用などを増やし、人手確保につなげる考え。

1%増の30億円と過去最高を更新する見込み。鶴田会長は「全3工場で金型づくりからプレス、組み立てまで一貫生産体制を拡充し、受注増に対応しながら収益性を高めたい」と話している。



ツルタ製作所の刈谷工場

同町御嵩平芝に新工場を建設する。御嵩工場から約1.5キロ北に位置している。敷地面積は約1万2180平方メートル。第1期の計画として、延べ床面積約13800平方メートルの建屋を建設。受注拡大に合わせ、段階的に増設する方針。

福祉車両向けのシートや昇降装置の部品、フォークリフト向けの部品などの受注増に対応して新工場を開設する。新工場は主に溶接や切削加工、組み立ての工程を担当。御嵩工場から切削設備を移すほか、新たに溶接設備を導入する。プレスと切削工程を担ってきた御嵩工場はプレスに特化し、設備を増強する計画。

新工場の建設に備え、17年4

中部経済新聞  
2017.6.20